

特徴

学名のトロパエオラムは、ギリシャ語の戦勝トロフィーからきた名前で、丸い葉っぱを見立てたことから兜とも言われ、このお花を武装の道具に見立てられたのも燃えるような鮮やかな色彩あつてのことでしょう。

早くからヨーロッパではエディブルフラワーとして食卓に用いられてきました。ハーブの種類でもあり、葉には少し辛味がありペルーのクレソンと呼ばれています。

また、他の植物と植えているとアブラムシを寄せ付けない効果がありコンパニオンプランツとしても有能です。



育て方

【用土】

日当たりの良い場所で、水はけの良い有機質に富んだ土を選びましょう。

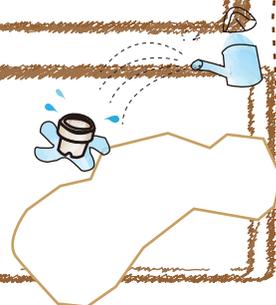
【植え付け】

- 発芽しやすいように、種を一晩水につけて吸水させておきましょう。
- 苗ポットまたは直蒔きで1粒ずつ1cmくらいの深さに蒔き、たっぷりと水やりをしましょう。
- 本葉が5～6枚になれば小鉢やプランター、花壇などに定植しましょう。



【水やり】

- 土の表面が乾いたらたっぷりと水を与えるようにしましょう。
- 水をやりすぎると、貧弱に育ったり、葉ばかりが茂ることがあります。



【追肥】

- 花のつく時期に2週間に1回くらい、液体肥料などを与えましょう。
- 肥料は与えすぎないように注意しましょう。



× 病害虫
ハダニ
ナメクジ
× 病気
立ち枯れ病

【その他注意点】

- 肥料を控えめに、夏の暑さと、冬場は霜と低温に注意するようにしましょう。

心理効果

このお花を育てよう（気になる）時は、たくさんの人と楽しい輪を作り出したい時に自分の個性で行動することができるでしょう。明るいオレンジは、身体的には腸を保護する色です。心の緊張をほぐし、みんなで明るい会話を誘うお花です。多くの人の話を聞き、たくさん意見をとり入れて上手にまとめていかなくてはならない時にオススメです。また、発想の柔軟性が必要な時、自由な発想でのびのびしたい時、テンションを上げたい時、とにかく明るい気分になりたい時にオススメです。